

泉区プロモーション動画 第3弾ができました！

#住むなら泉区
Izumi*Kurashi
いずみくらし

～市営地下鉄・相鉄車内デジタルサイネージで放映します～

泉区役所では、区内外の多くの方に「泉区に住み続けたい」「住むなら泉区」と感じてもらうため、居住地としての魅力を発信するシティプロモーションの取組を行っています。このたび、令和元年度・令和2年度に引き続いての「第3弾」として、泉区の大きな魅力のひとつである「子育て環境の良さ」をPRする動画が完成しました。



1 内容

「子育てするなら泉区」をテーマに、泉区の特徴である農業を生かした教育活動が行われていることや、充実した子育て環境をPRする動画を制作しました。横浜市立いずみ野小学校において令和3年12月7日に行われた地産地消の取組「スーパー給食（※）」や、泉区で最も歴史のある保育施設 白百合愛児園の園児たちが遊ぶ様子などを撮影することができました。

2 放映場所等

(1) 鉄道車内デジタルサイネージでの放映

放映時期：令和4年2月21日（月）～令和4年3月20日（日）

放映場所：①横浜市営地下鉄「YS-VISION」（ブルーライン及びグリーンライン）
②相鉄トレインビジョン（相鉄本線及びいずみ野線）

(2) 横浜市 YouTube チャンネルでの公開

<https://www.youtube.com/watch?v=k601USuF88Y>

3 動画の長さ

30 秒



※「スーパー給食」とは

「濱の料理人（料理人・市場関係者・生産者などをメンバーに、横浜の地産地消を進める団体）」の監修のもと、子どもたちや地元の生産者が作った農畜産物を使って作る給食

その他の泉区シティブロモーションの取組を御紹介！

1 泉区特設 PR サイト「いずみくらし」

相鉄・東急相互直通線の開通や泉ゆめが丘の開発などますます便利になるまち、水・緑に囲まれ横浜に住みながらスローライフを送れる生活環境、充実した子育て環境など、泉区の居住地としての魅力を PR する特設サイト「いずみくらし」を開設しています。

【アクセス先】

<https://izumikurashi.city.yokohama.lg.jp/>



【ここがおすすめ！】

「スローライフ」ページ

農業が盛んな泉区ならではの、直売所・収穫体験ができる農園や、横浜市内産の農畜産物をメニューに取り入れている飲食店「よこはま地産地消サポート店」のデジタルマップを掲載！

特設 PR サイト「いずみくらし」の「アクセス」ページ

「記事一覧」ページ

①「ローカルライターのいずみある記」

区民の方がライターとなって地元の生活者の目線で泉区の魅力取材した記事を掲載しています。

②「よこはま地産地消サポート店」へのインタビュー

オーナーシェフなどお店の代表の方に、地産地消の取組やお店のこだわり、泉区への思いなどを語っていただきました。

③区民インタビュー

区内在住の御家族にインタビューを行い、居住地としての泉区の魅力である「充実した子育て環境」や「都心への通勤の便利さ」について、お話を伺いました。

この記事の概要版（チラシ）は、相鉄ホールディングス株式会社様の御協力をいただき、泉区内相鉄いずみ野線各駅や区民利用施設で配架しているほか、市内の一部鉄道駅の横浜市 PR ボックスや市内の一部住宅展示場でも手にしていただくことができます（別紙「いずみくらし区民インタビュー vol.2 通勤&休日編」参照）。

「Movie」ページ

前ページで御紹介した動画の第1弾「横浜で叶えるスローライフ」編、第2弾「らしく、くらす いずみくらし」編を掲載しています。

「いずみくらし」にはその他にも泉区の魅力が盛りだくさん！ぜひ御覧ください！

2 不動産情報サイト at home への特設 PR ページ制作

引っ越し先を探している方々に泉区を選択肢の一つとして提案するため、不動産情報サイト「at home」内に泉区の住環境の良さを PR する特設ページを制作しました。

【掲載内容】

- (1) 泉区の魅力紹介（交通アクセス、子育て環境、スローライフ）
- (2) 泉区おすすめポイントインタビュー（6家族）
- (3) データで見る泉区の住まい事情（泉区内物件の価格相場）
- (4) 泉区内物件検索

【公開期間】

令和4年2月1日（火）～令和4年3月31日（木）

【アクセス先】

<https://www.athome.co.jp/ads/otr/yokohamaizumi/index.html>



不動産情報サイト at home 特設 PR ページ

お問合せ先

泉区区政推進課長

河村 信之 Tel 045-800-2330

#住むなら泉区 Izumi*Kurashi

い ず み く ら し

区民インタビュー
vol.02
通勤&休日編

都内や湘南に アクセス良好な 泉区で叶える スローライフ

横浜市泉区は、都内通勤に便利で、みなとみらいや湘南方面にもおでかけしやすい魅力的な郊外住宅地です。

区内には「相鉄いずみ野線」と「横浜市営地下鉄ブルーライン」の9つの駅があり、駅から徒歩圏内の住まいが叶う、横浜市内でも一押しのエリアです。

泉区はこんな ファミリーに おすすめ！

- ▶ 都心よりも緑豊かな郊外に住みたい
- ▶ 子育て環境が充実した地域で暮らしたい
- ▶ 住まいに広さを確保したい

山口さんファミリー



家族構成 ご夫婦(修平さん、広生さん)、お子様2人(3歳と1歳)
居住エリア 横浜市営地下鉄ブルーライン 中田駅周辺

居住歴
3年

ゆとりある住環境で新しい働き方を 叶えた山口さんファミリー

都内の企業に勤める山口さんご夫婦は、通勤と子育ての利便性を第一に考え、泉区に引っ越してきました。

泉区を選んだ理由は、駅近にゆとりのある広さが確保できる戸建てを購入できるから。ご夫婦それぞれの勤務先である「品川駅」と「新橋駅」にも約50分で通うことができます。

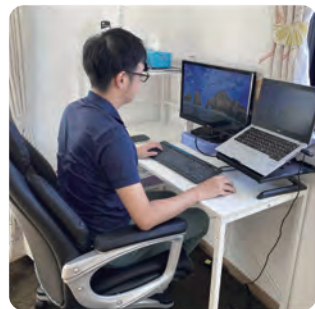
「ターミナル駅から徒歩15分の物件より、数駅離れていても駅から徒歩5分の物件のほうが、通勤時間を短縮できると考えました。そうした駅が泉区にあったんです。」(修平さん)

「泉区は子育てスポットが豊富で、ファミリー層が多い点も魅力的でした。ママ友を作りながら楽しく育児ができそうだなと感じました。」(広生さん)

戸建てなら、夫婦共に在宅勤務でも快適

山口さんご夫婦は、共に在宅勤務も可能な企業に勤めています。修平さんのワークスペースは、2階の明るい窓際。育児休業中の広生さんは、復帰後、仕事の休憩時間に家事をしやすい1階のリビングで仕事をする予定です。

泉区には預かり保育のある幼稚園も多いため、共働きでも幼稚園を選ぶことが可能です。また、満3歳で入園できる幼稚園も多いため、育児休業を3年間取得してから職場復帰という選択もできます。



「私は来年の5月から職場復帰予定なのですが、在宅かつ時短で働く予定です。朝は幼稚園バスで登園し、帰りは自転車を迎えにいくと思っています。」(広生さん)

新しい働き方が浸透していく中で、泉区は、ゆとりある住環境を大切にしたいという方におすすめのエリアです。

充実した子育てスポット そして、泉区で叶えるスローライフ

泉区には気軽に行ける子育てスポットがたくさんあります。

「毎日どこかに出かけています。親子ヨガやリトミックに参加したり、公園で遊ばせたり。しらゆり公園、にこにこパーク、おひさまサロン、宮ノ前テラスなどを利用することが多いです。すぐに友達ができました。」(広生さん)

休みの日には、家族みんなで出かけます。ゆめが丘駅近くの石窯ベーカリー&レストラン「ファールニエンテ」でピザを食べ、境川遊水地公園で水遊び。泥んこになるまで遊んだら、帰り道に横濱アイス工房ゆめが丘店のアイスを食べる。

また、別の日には、車で30分程の場所にある辻堂の大型ショッピングモールで買い物を楽しんだりもしています。



山口さんからの メッセージ

泉区は、物件の広さを確保できて、実は都内にも通勤がしやすいです。
湘南方面や動物園、大型ショッピングモールなど、さまざまな遊び場にも車で30分程度で行けますよ。



田中さんファミリー

家族構成 ご夫婦(啓太さん、奈緒子さん)、お子様2人(3歳と0歳)

居住エリア 相鉄いずみ野線 いずみ野駅周辺

居住歴

8年

豊かな住環境でスローライフを叶えた田中さんファミリー

横浜市泉区で育ち、小中学校の同級生だったという田中さんご夫婦は、啓太さんの転勤を機に兵庫県から泉区にUターンしました。泉区の広い空の下で育ったご夫婦は、都会よりも自然と触れあえる環境が身近にあるところが良いと、迷いなくUターンを決めました。

「散歩に出かければ、子ども達に優しく話しかけてくれる人がいたり、温かい人情が残っています。」(奈緒子さん)

「泉区は都内通勤にも便利で、最寄り駅から2駅先のゆめが丘駅では大規模開発が進んでいます。子どもと一緒に楽しめる場所が新たにできることを楽しみにしています。」(啓太さん)

温かい人々と豊かな自然の中で、心穏やかに子育て

田中さんご夫婦が考える泉区の良さは、子育てをする上で地域の温かい目があること。電車に乗った際には優しく声をかけられたり、ご近所の方から野菜をもらったりすることもあるそうです。泉区には野菜の直売所が多く、新鮮な野菜が安く手に入ります。また、イチゴやブルーベリーなどの様々な収穫体験ができる農園が点在し、果物狩りも日帰りで楽しめます。



庭付きの中古物件をDIY 手作りを楽しむ理想の暮らし

お二人が住まい探しにあたって求めた条件は、駅近かつ広いリビングのある庭付きの戸建てでした。そんな夢のマイホームが購入できるのは、泉区ならではの魅力です。

「私たちはインテリアが好きで、駅近でゆとりのある戸建てをと考えると、

中古物件をリノベーションするのが一番だと思いました。」(奈緒子さん) そんなお二人に合う物件は、探し始めてから比較的すぐに見つかったといいます。

「私は料理が好きなので、お店の厨房で使われるようなステンレスキッチンオーダーメイドし、庭のウッドデッキなどもDIYしました。子どもがいると、庭があって良かったと思います。」(啓太さん)



JR直通で、新宿や大宮への通勤も楽に

豊かな住環境でスローライフを叶えられる一方、都内通勤にも便利な泉区。相鉄線は、2022年度に新横浜駅に乗り入れ、東急線と直通運転がスタート予定。泉区の利便性はさらに向上します。

「仕事で新宿や大宮まで通うことがあります。相鉄線がJR直通になり、通勤も楽になりました。今後は、渋谷にも行きやすくなりますね。」(啓太さん)

田中さんからのメッセージ

泉区は、みなとみらいや都内にもアクセスしやすい立地です。相鉄線がJR直通になったことで通勤経路の選択肢も増えました。温かい人情が残っていて緑も多いので、暮らしやすく子育てもしやすいですよ。

泉区で暮らす魅力を発信中!

いずみくらし



インタビューのフルバージョンはwebで公開



※掲載内容は取材を行った2021年10月時点のものです

相鉄・東急直通線 2022年度開業

相鉄線は新横浜駅に乗り入れ、東急線と相互直通運転をスタート。泉区の利便性はさらに向上いたします。



SOTETSU